

臨時市長記者会見資料
令和4年6月16日
財政部 財政課
商工労働観光部 商工課・観光課

原油価格・物価高騰に対する 市の支援策等について

原油価格・物価高騰対策等（6月補正予算その2）の概要

一般会計補正予算額 **25億2,250万円**

（補正後の一般会計予算総額 942億8,678万5千円）

主な内容

「コロナ禍における原油価格・物価高騰等総合緊急対策」関連

【市独自の取組】

・八戸市プレミアム商品券事業費	12億5,000万円
・学校給食保護者負担軽減等事業費	1億円

【国の施策】

・子育て世帯生活支援特別給付金費	3億400万円
・非課税世帯等臨時特別給付金費	7億6,700万円

その他の事業

・八戸三社大祭行列代替行事等支援事業費	5,550万円
・東北新幹線八戸開業20周年記念事業費	1,000万円

八戸市プレミアム商品券事業の概要

～原油価格や物価高騰に対応した追加の経済対策～

■ 八戸市プレミアム商品券事業の概要①

背景

- 市では、コロナ禍における地域経済の回復・再生のため、**3つの経済対策**の関連経費を令和4年度当初予算に計上し、感染状況を見ながら段階的に事業展開を図っているところ。

< 3つの経済対策（当初予算計上分） >

4/28発表

【経済対策①】 八戸市商業団体等販売促進支援事業（2億7,000万円）

4/28発表

【経済対策②】 八戸市プレミアム食事券事業（1億8,000万円）

【経済対策③】 八戸市観光おもてなしクーポン事業（7,500万円）

■ 八戸市プレミアム商品券事業の概要②

- 市が3つの経済対策に取り組む中、ロシアのウクライナ侵攻に端を発する原油価格や物価の高騰など、**地域経済を取り巻く環境は一段と厳しさを増している。**
- 既存の経済対策では、その効果が不十分になる恐れがあることから、市では**コロナ禍及び原油価格・物価高騰からの確実な経済の回復・再生を実現するため、追加の経済対策を講じる。**

追加の経済対策を講じることで、**確実な地域経済の回復と再生を実現**

追加経済対策

3つの経済対策だけでは、**地域経済の回復・再生が不十分のまま終わる恐れ**

目的

原油価格・物価の高騰により経営環境が悪化する事業者を支援するとともに、家計の負担軽減を図るため、追加の経済対策として、「（仮称）八戸市原油・物価高騰対策特別プレミアム商品券」を発行する。

■ 八戸市プレミアム商品券事業の概要④

発行内容

- **利用金額 15,000円**（1,000円 × 15枚）
 - ※うち、2,000円は原油価格・物価高騰対策特別加算分
 - ※プレミアム率は **50% = 30% + 特別加算20%**
- **販売金額 10,000円**
- **発行部数 約22万セット**
 - ※市民1人につき1セット

■ 八戸市プレミアム商品券事業の概要⑤

今後の予定

① 実行委員会の
設立

② 発行方法・
スケジュール
等の決定

③ 商品券の発
行・利用開始

■ 八戸市プレミアム商品券事業の概要（全体）

目的

原油価格・物価の高騰により経営環境が悪化する事業者を支援するとともに、家計の負担軽減を図るため、追加の経済対策として、「（仮称）八戸市原油・物価高騰対策特別プレミアム商品券」を発行する。

発行内容

- ・ 利用金額 **15,000円**
（1,000円券の15枚綴り）
- ・ プレミアム率 **50%**
（**30%** + **特別加算20%**）
- ・ 販売金額 **10,000円**
- ・ 発行枚数 **約22万セット**
（市民1人当たり1セット）

今後の予定

① 実行委員会の設立

② 発行方法・スケジュール等の決定

③ 商品券の発行・利用開始

八戸三社大祭行列代替行事等支援事業の概要

～八戸三社大祭神社及び山車行列の取り止めに伴う各種支援～

■ 八戸三社大祭行列代替行事等支援事業の概要

背景

- 新型コロナウイルスの影響により、3年続けて八戸三社大祭の神社及び山車行列が取り止めとなったことに伴い、技術継承の面や経済面において祭り関係者が受ける影響は非常に大きいことから、関係団体からの要望も踏まえ、ユネスコ無形文化遺産及び国の重要無形民俗文化財である八戸三社大祭の保存と継承を図ることを目的に、次の3事業を実施する。

【支援策①】 八戸三社大祭行列代替行事開催支援事業 (3,000万円)

【支援策②】 八戸三社大祭山車組支援事業 (2,420万円)

【支援策③】 八戸三社大祭郷土芸能団体支援事業 (130万円)

■ 八戸三社大祭行列代替行事等支援事業の概要

①八戸三社大祭行列代替行事開催支援事業

概要

山車組及び神楽や虎舞などの郷土芸能団体においては、山車を制作する機会や郷土芸能を披露する機会が失われ、技術継承が困難となっていることから、山車制作や郷土芸能の伝承の機会となる神社行列等の代替行事の開催に要する経費を対象に補助金を交付し、行列代替行事の開催を支援するもの。

交付対象者

八戸三社大祭運営委員会

事業費

3,000万円（補助金）

行列代替行事の開催概要（案）

- 主 催：八戸三社大祭運営委員会
- 開催日：令和4年7月31日（日）～
8月4日（木）の期間内で調整中
- 場 所：市庁前市民広場 他
- 内 容
 - ・ 据置型の人形山車である「置山車」の展示
 - ・ 神楽、虎舞等の郷土芸能の披露

■ 八戸三社大祭行列代替行事等支援事業の概要

②八戸三社大祭山車組支援事業

③八戸三社大祭郷土芸能団体支援事業

概要

神社及び山車行列の取り止めに伴い、山車組及び郷土芸能団体においては、門付けや広告協賛金等による収入が得られず、山車小屋の維持管理経費や祭りで使用する用具等の維持管理経費の確保に苦慮していることから、これらの経費を対象に補助金を交付し、山車組及び郷土芸能団体の活動を支援するもの。

交付対象者

八戸三社大祭運営委員会

※八戸三社大祭運営委員会を通じて、山車組等27組及び郷土芸能団体13団体へ補助金を交付予定

事業費

山車組支援事業：2,420万円（補助金）

郷土芸能団体支援事業：130万円（補助金）

補助対象経費

● 山車組支援事業

山車小屋の設置・維持管理に要する経費、山車の維持管理に要する経費、団体の運営に要する経費 等

● 郷土芸能団体支援事業

用具等の保存修理及び新調に要する経費、団体の運営に要する経費 等